



学校教育目標

生徒一人一人の個性や能力の伸長を図り、徳・知・体の調和のとれた心豊かな人間の育成に努める。

ご卒業おめでとうございます

これから一人一人、違った道を歩み出しますが、弱音を吐いたり、投げ出したりすることがないように。苦しい時には仲間がいます。悩まないで相談しましょう。そして、それぞれの進路先で目立つ活躍をしてください。ことわざに「出る杭は打たれる」とありますが、最近は違うそうです。

「出る杭は引き抜かれる」

どうか目立つ活躍をして、その中から人に認められるようになってください。また、“出会い”を大切にしてください。みんなも、先生もこれまで様々な“出会い”によって形成されてきたはずです。

また、卒業式には絶対に、良い思い出を作って卒業してほしいと思います。だから、登校してからの1シーン、1シーンを大切にしてください。みんながともに過ごすことのできる限られた時間。3年生全員のそれぞれの思いを壊さぬよう。そしてできることなら自分自身の言動、振る舞いで仲間の胸を熱くすることができたら・・・。

奉仕の精神

奉仕などという言葉を使うと、日本人は何か特別なことをするのような感じをもつようですが、ヨーロッパではそうではありません。ある有名な文豪（ゲーテ）が頼まれてワイマールという町の市長になったときの有名な新任の挨拶があります。

「市民の皆さん、毎朝5分間ずつ自分の家の前を掃除しようではありませんか。そうしたら、私たちの町は、私たちの国はどんなに美しくなることでしょう」

たったこれだけです。200年前のお話です。日本は民主主義の国です。民主主義の基本原則は、「要求する前に努力せよ」ということです。奉仕の精神の根底にあるのは、愛他精神（他人の利益、幸福を図ろうとする考え方や行動）ではないでしょうか。

水曜日は卒業式準備（大掃除）です。卒業生のために隅々まできれいにしましょう。

あなたの言葉や行動で傷ついている人いませんか？